

## ノヒメユリ

学名 *Lilium callosum* Sieb. et Zucc.

目名

目名学名

科名 ユリ科

科名学名 Liliaceae

カテゴリー 大分県: I A (CR) 環境省: I B (EN)

NO IMAGE

## [選定理由]

全国的に分布域が狭く、本県においても現在生育地が確認できる所は極めて希である。生育地の草原が植林されたり、人工牧野などに改変され、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布	(英彦山・犬ヶ岳山地), 津江山地, (九重火山群), 大野川上流域, (豊後水道後背地域)
分布域	九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	朝鮮半島, 台湾, 中国, 中国(東北部), アムール
生育環境	丘陵地や低山地のやや湿った半自然草原。
現状	「英彦山・犬ヶ岳山地」, 「九重火山群」, 「豊後水道後背地域」の標本や記録はあるが, その生育地は把握されていない。
備考	国立・国定公園指定植物[阿蘇くじゅう, 耶馬日田英彦山, 日豊海岸, 祖母傾]。